

編集後記

難産の末、環境デザイン学科紀要が刊行されました。超多忙のなか、執筆いただいた先生方、査読を引き受けてくださった先生方、本当にありがとうございました。

本学科は、建築・インテリアデザインコース、プロダクトデザインコース、服飾デザインマネジメントコース、デザインプロデュースコースと4つのコースで構成されており、高齢化・情報化・国際化などがもたらす現代社会の要請に応え、人間生活に関わる諸問題を学際的に研究しています。所属教員は、専門を核にして、その周辺領域の知識や技術を活かし、複眼的思考で研究に励んでいます。

京都造形芸術大学の山崎亮教授は、「デザインとは、社会の課題を解決するツールである」と述べています。課題の本質を掴み、それを美しく解決することがデザインであり、そのために、人と人をつなぐ仕組みを生み出す「コミュニティデザイン」が重要であると強調しているのです。これはまさに本学科が求めているものにほかならず、共感をベースにしたチームワークが問われているところです。教員と学生が一体になってデザインでコミュニティの力を高めれば、自ずと成果が現れてくると思います。

次年度のさらなる成果を期待しています。

編輯委員 竹田喜美子

☆掲載論文の無断転載を禁じます。

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂一ノ七
電話 03(三四一一)五三〇〇

発行所 昭和女子大学
近代文化研究所

平成二十四年六月二十日 印刷
平成二十四年七月一日 発行
編集発行人 山田 潔
印刷所 三秀舎

| | | |
|-----|------|----------|
| 定価 | 八四〇円 | (本体八〇〇円) |
| 購読料 | 一カ年分 | 一〇〇八〇円 |
| | (本体 | 九六〇〇円) |

学苑 八百六十一号